

令和7年度  
気仙地域県立病院運営協議会

# 岩手県立大船渡病院の現況報告

岩手県立大船渡病院

院長 星田 徹

令和7年12月16日



Iwate Prefectural Ofunato Hospital

# 大船渡病院の概要・機能

許可病床数	399床
稼働病床数	359床
一般	250床
(救命救急)	(20床)
精神	105床
感染	4床

医師	39名
臨床研修医	7名
看護	約310名
合計	約550名

救命救急センター  
地域がん診療病院  
地域周産期母子医療センター  
災害拠点病院  
基幹型臨床研修指定病院

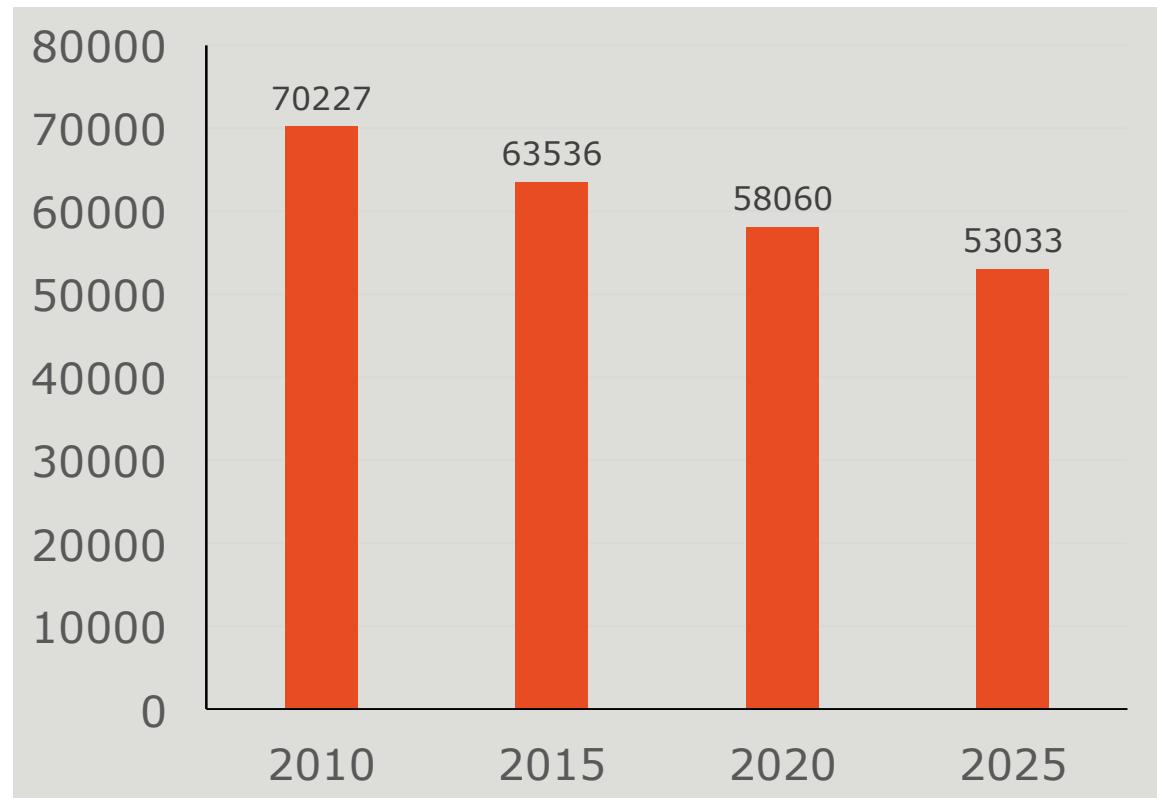
標榜 23診療科（常勤診療科は12）  
入院患者数 225人↑  
病床利用率 76.3% (一般病床) ↑↑  
平均在院日数 12.2日 (一般病床) ↑  
外来患者数 619人/日→  
救急患者数 11495人↓  
救急車来院 3086人↓  
分娩件数 307件↓



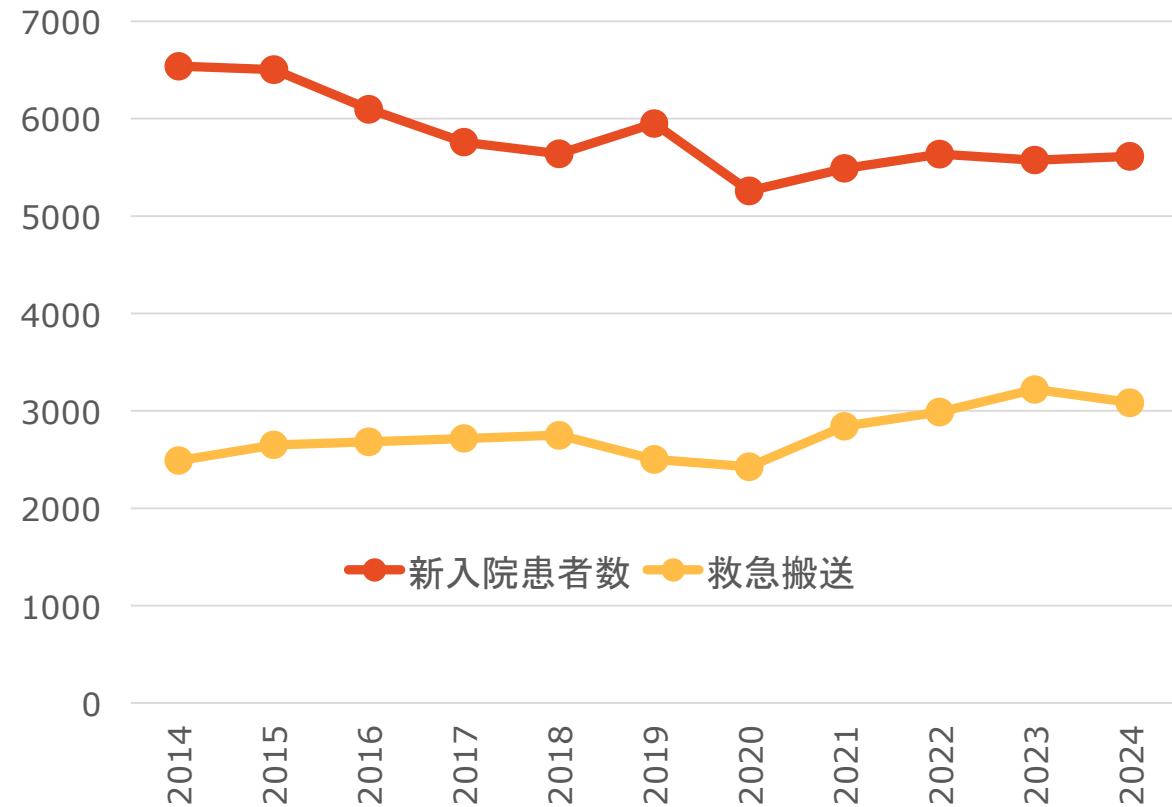
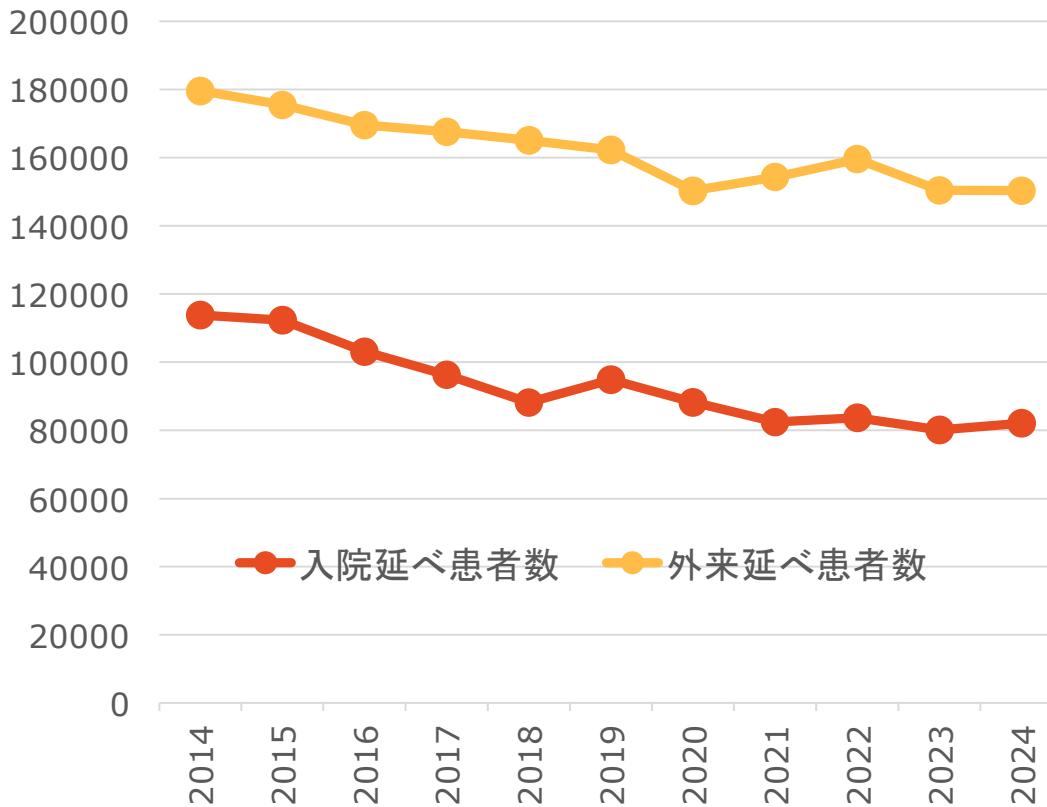
# 気仙地域の人口減少

- 気仙地域の人口はこの10年で6万4千人から5万3千人（83%）に減少
- 高齢化率 41%に上昇

気仙地域（大船渡市、陸前高田市、住田町）の人口



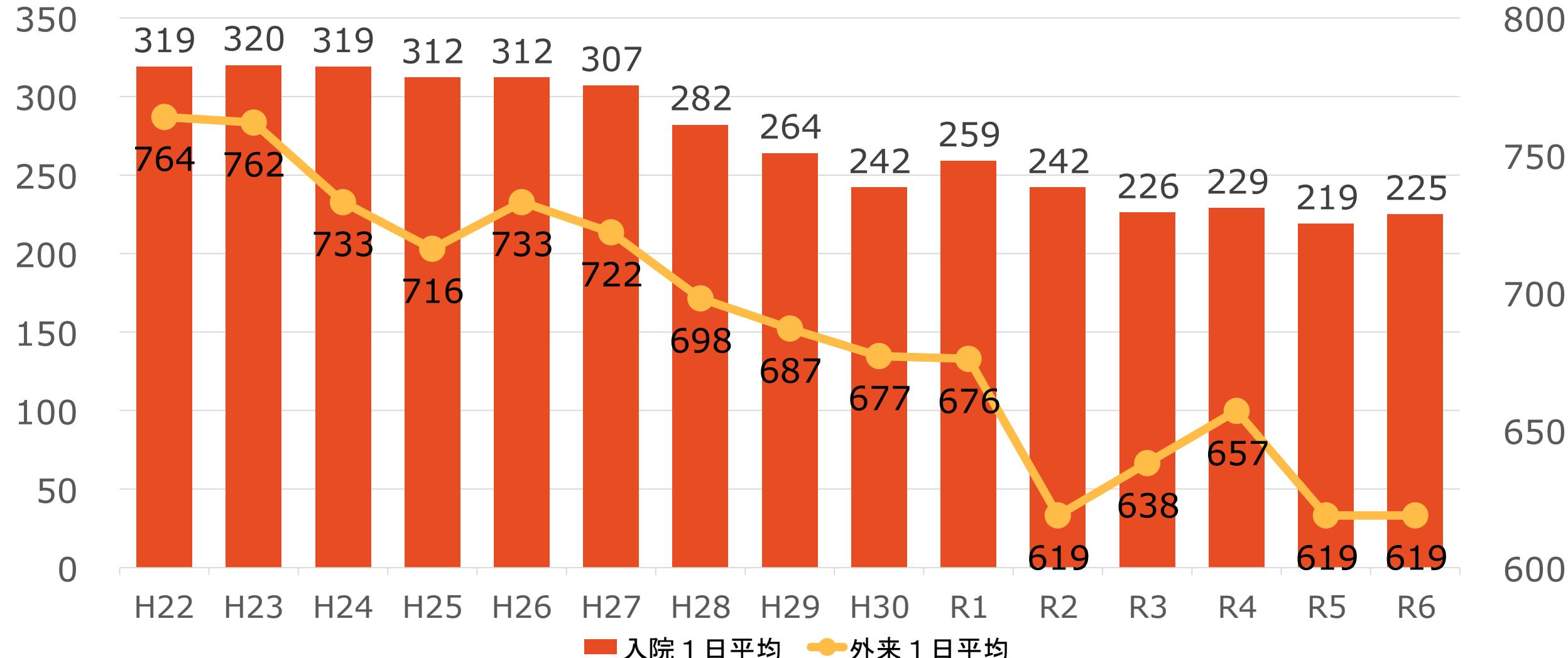
# 大船渡病院 入院・外来患者数



- 入院延べ患者数は72%、外来延べ患者数は86%、新入院患者数は86%に減少
- 救急搬送は124%と増加している



# 1日あたり入院患者数、外来患者数

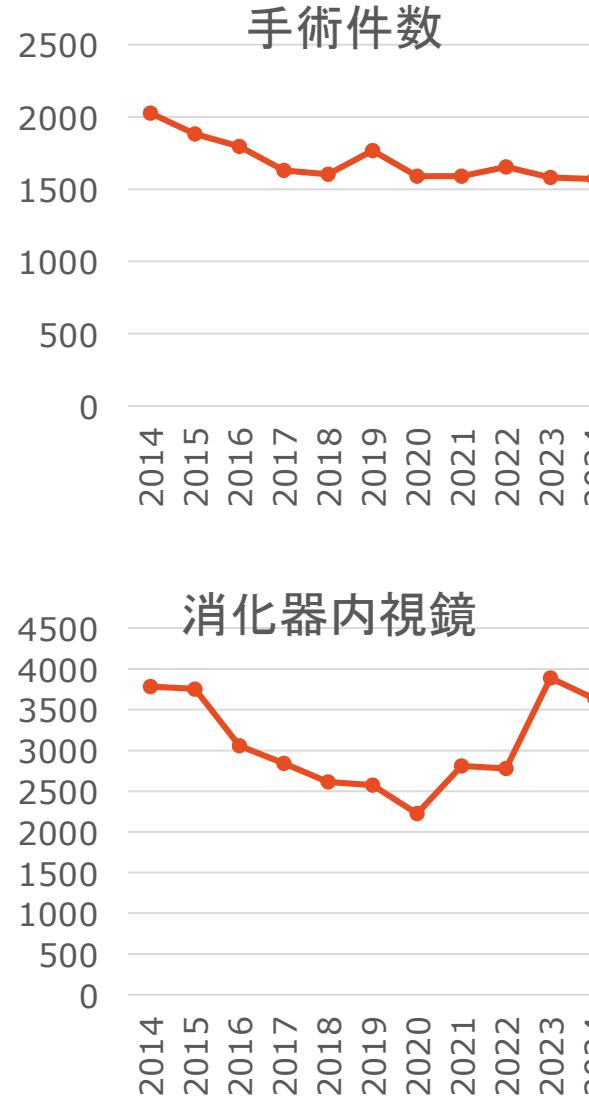
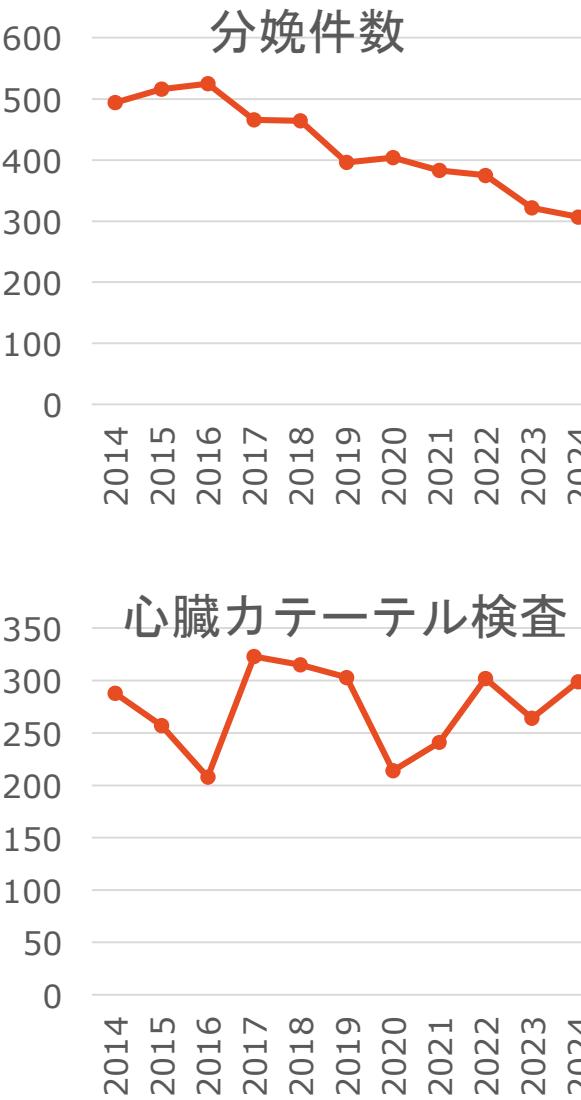


# 令和7年度 1日平均患者数

- 令和7年度 1日平均患者数 目標 233人  
一般 211人 精神 22人
- 令和7年4月-10月累計  
1日平均患者数 224人 (一般198人 精神26人)  
一般病床利用率 79.2%  
令和6年度年間で76.3%、令和5年度68.5%
- 11月は236人 (精神科が32-33人)



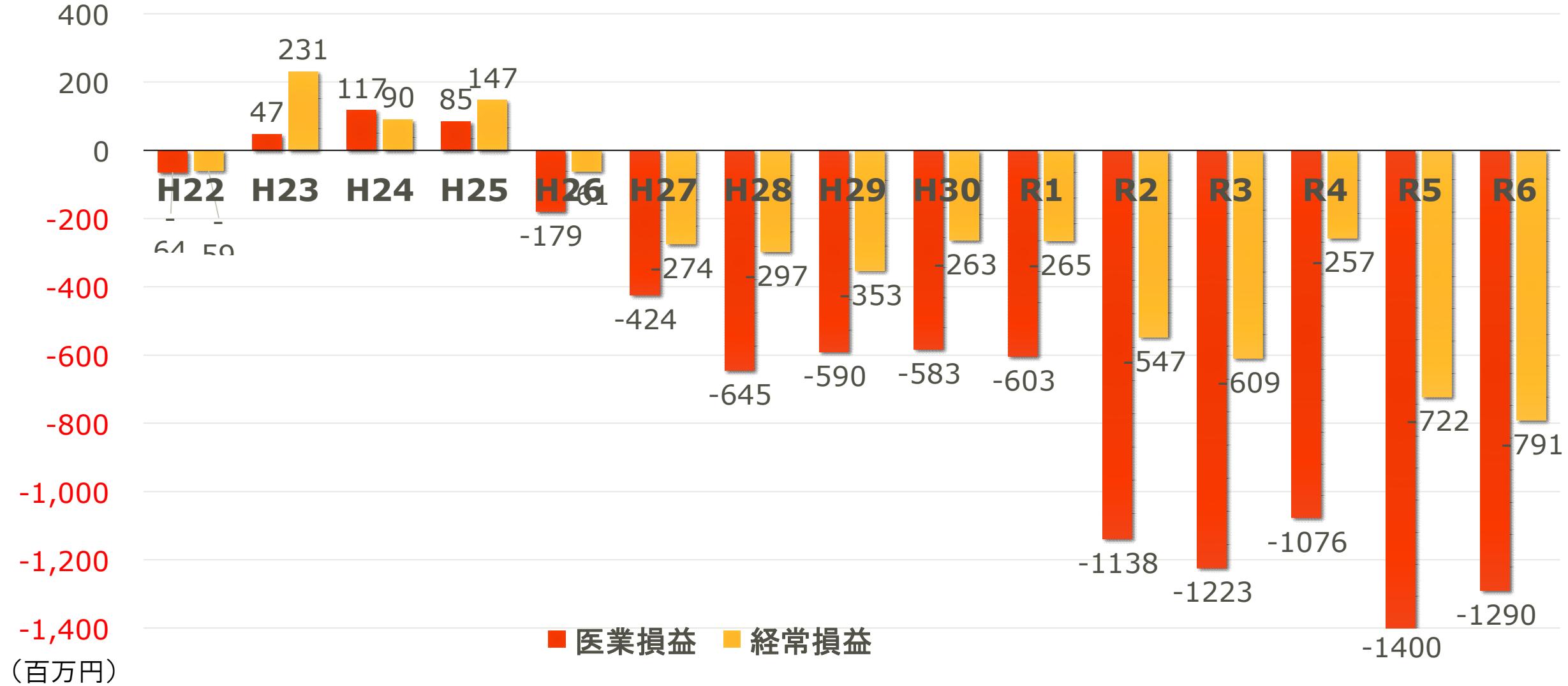
# 大船渡病院 分娩・手術数など



- 分娩件数は釜石地域との集約化にも関わらず減少している。
- 手術件数は減少しているが、この5年では横ばいである
- 心臓カテーテル検査は変動があるが横ばい  
釜石地域からの集約化の影響も
- 消化器内視鏡検査は変動があるが減少はしていない



# H22年度～R6年度の収支推移



# 大船渡病院の経営状況

## ● 令和5年度決算で県立病院の経常損益

県立病院全体で、△3,261（百万円）(R5) (△5,869（百万円）(R4比))

大船渡病院は △ 722（百万円）(R5) (△ 466（百万円）(R4比))

## ● 令和6年度決算で県立病院の経常損益

県立病院全体で、△7,111（百万円）(R6) (△3,850（百万円）(R5比))

大船渡病院は △ 791（百万円）(R6) (△ 69（百万円）(R5比))

## ● 入院患者減少、手術減少、人件費・物価上昇、それに見合わない診療報酬

## ● 最大の要因は、入院患者減少、病床利用率の低下



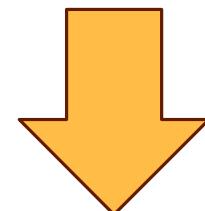
# 病棟別病床数

## 稼働病床数

病棟	一般	精神・感染
4階東	55	
4階西	57	
5階東	60	
5階西	58	
救急センター	20	
精神病棟		105
感染病棟		4
計	250	109
合計	359	

令和6年9月より1病棟休止

許可病床 489 稼働病床 408



許可病床 399 稼働病床 359



# 令和6年-7年 主な変更点

- 令和6年6月 救命救急入院料1保持のため救急センター病棟担当医を常駐
- 令和6年9月 病床利用率上昇のため1病棟削減
- 令和7年6月 医療・看護必要度18%以上維持できず  
急性期一般入院料3から4に落とした
- 令和7年10月 放射線治療科常勤医着任  
今後放射線治療を釜石病院から集約予定



# 気仙地域の救急体制



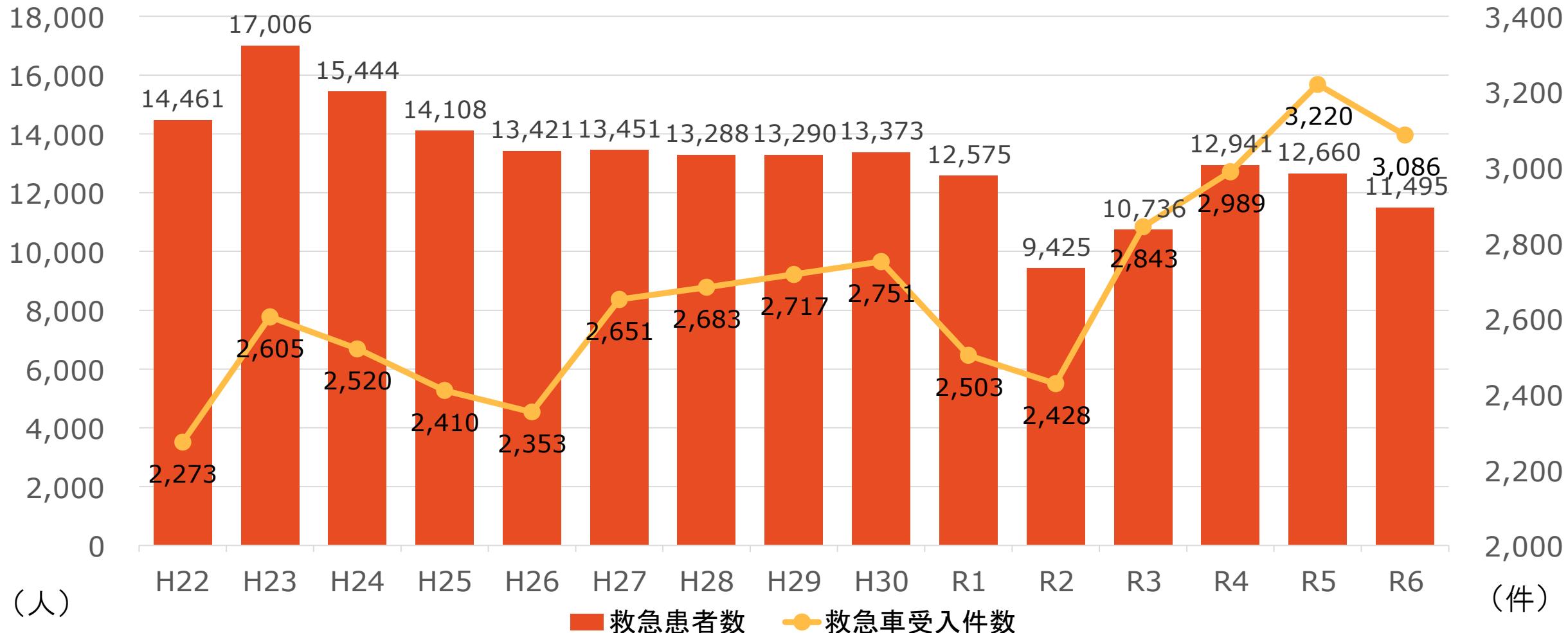
気仙地域の救急疾患はほぼ大船渡病院で受け入れている。

この数年、循環器疾患、脳外科疾患について釜石地域から集約の傾向



Iwate Prefectural Ofunato Hospital

# 救急搬送件数



\*COVID-19の影響と思われる患者数の減少がみられたが、令和3年以降は受診患者数、救急搬送とも持ち直した



Iwate Prefectural Ofunato Hospital

# ドクターカーの導入

運用開始：令和6年4月16日

方式：ラピッド・ドクターカー方式

→ 患者搬送は行わず、医師と看護師、（救命士）、機材を派遣

使用車両：DMATカー

要請基準：キーワード方式

→ 消防本部の通信指令センターからドクターカーの出動要請  
(現場救急隊からの要請も可)  
→ ドッキングポイントまたは救急現場で救急車と合流

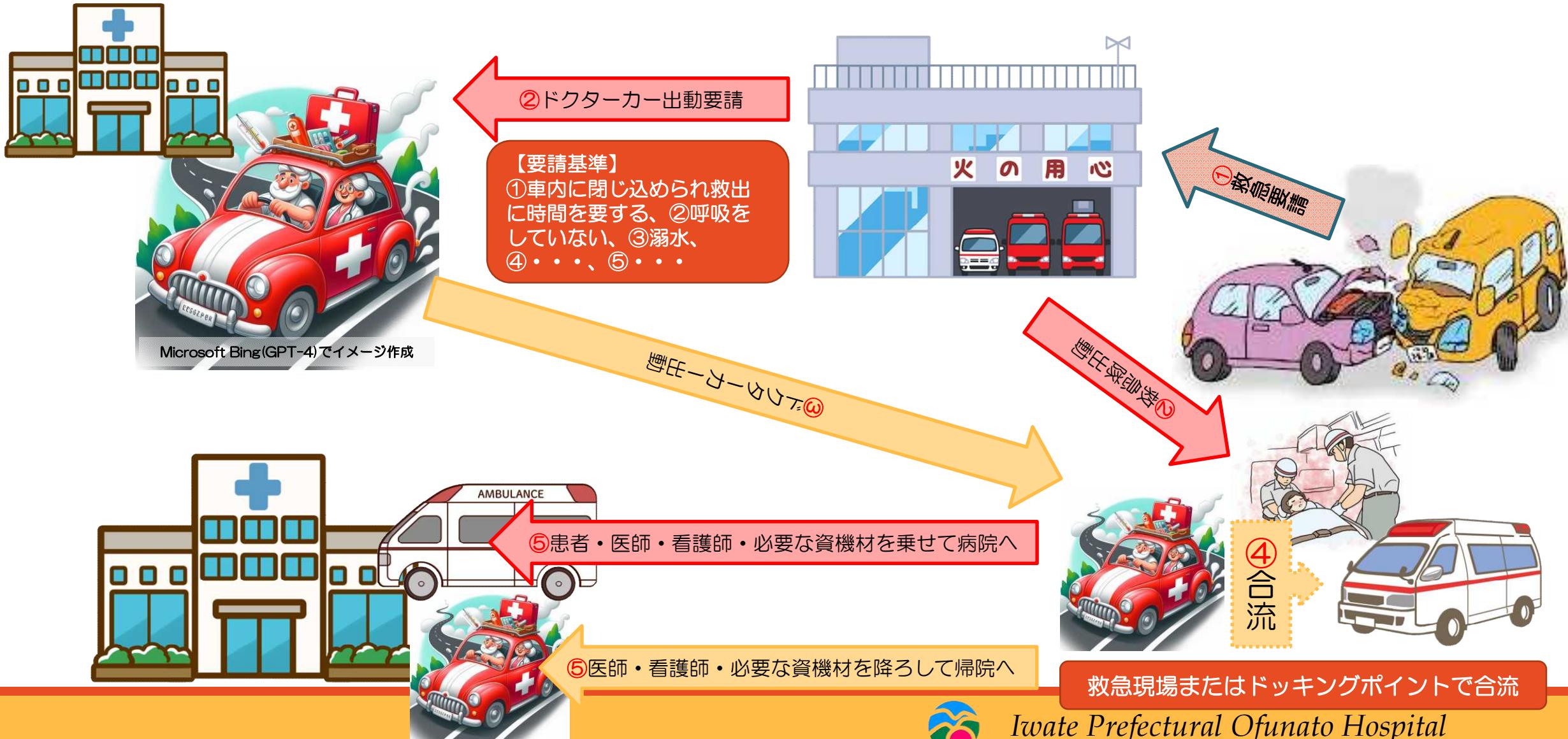
出動日：平日 9:00～17:00 (要請時間)

出動エリア：運行開始時は、大船渡市と住田町 (大船渡地区消防組合管内)

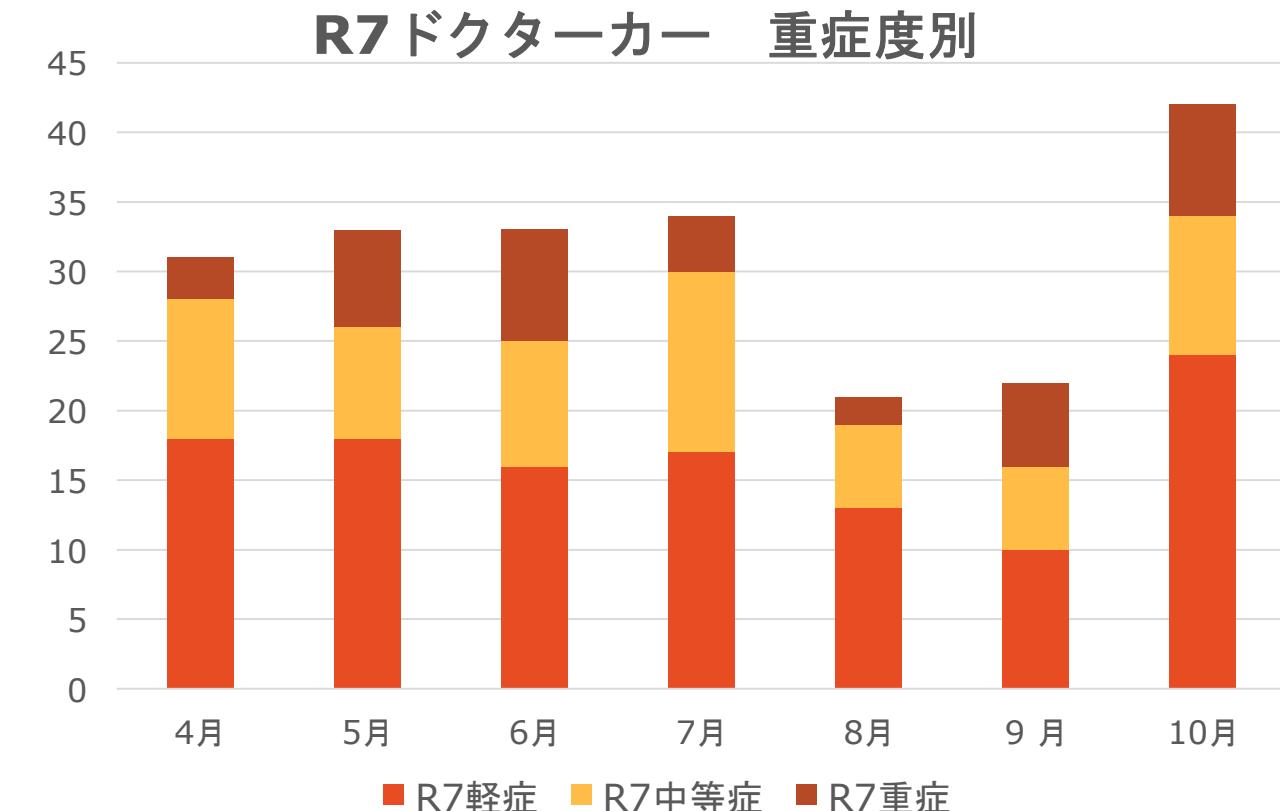
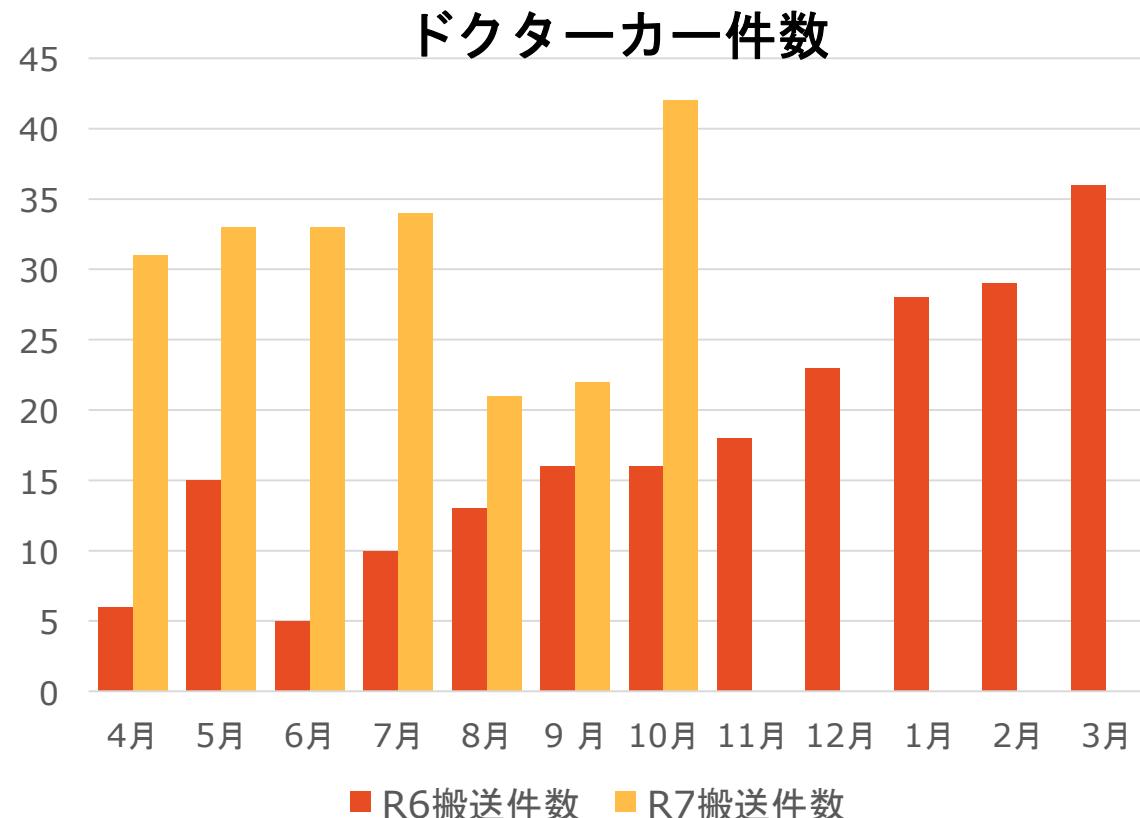
→ R7.2～陸前高田市、R7.9～釜石市、大槌町までエリア拡大



# ドクターカー運用フロー



# ドクターカー実績



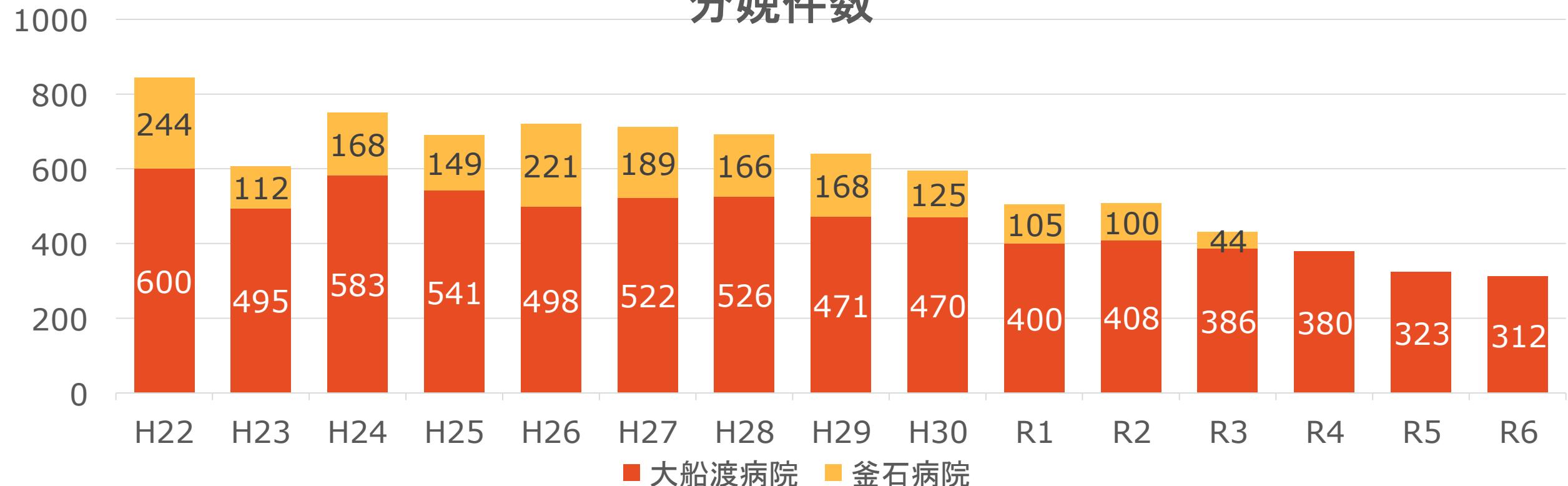
搬送時間平均 33分 接触まで平均 21分 短縮時間平均 11分



# 気仙・釜石周産期医療圏

令和3年10月から釜石地域の分娩を大船渡病院に集約  
産婦人科医師4名 小児科医師3名で担当

## 分娩件数



# COVID 19対応

## ◎外来診療

令和7年8月より発熱外来を廃止し、各かかりつけ科外来で診療。かかりつけがない場合は救急科が担当。大多数は外来で対症療法や抗ウィルス薬治療。

## ◎入院診療

主に高齢者の中等症以上の患者について必要に応じ入院診療。

一般病棟でゾーニングして対応。

入院後にCOVID19感染が発覚した場合にクラスターになりやすい。

## ◎面会対応

令和7年4月に面会禁止を解除。時間、人数の制限を設けて面会可としている（コロナ以前とほぼ同様）。ただし、冬期にはインフルエンザ流行で面会禁止措置を要する見込。



# 令和8年度臨床研修医採用予定者数

	募集定員	マッチング	二次募集	令和8年採用予定者	令和7年採用者	前年比
大船渡病院	7名	4名	3名	7名	3名	+4名
岩手県	121名	73名	-	※ 78名	72名	+6名

※ マッチングにマッチング外（自治医科大学卒（2名）及び当院分二次募集）を計上した暫定値

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
研修医採用者	5名	7名	3名	5名	7名	6名	1名	4名	3名	7名 (見込)



# 地域への発信

◎オープンホスピタルの開催 令和7年8月8日（金）

高校生向け

職員からのメッセージ&座談会、仮想ケア会議、院内見学、体験実技講習等

◎市民公開講座の開催 令和8年1月17日（土） カメリアホール

◎中学生向け医師の職業体験セミナー 令和8年1月12日（土）

◎季節のイベント（七夕飾り、クリスマスコンサート等）の実施

◎広報活動の強化

ホームページによる情報発信

公式YouTubeチャンネル開設

病院広報誌の発行



# 大船渡病院の今後の方向性

岩手県立病院経営計画2025-2030より

基本方向 機能強化型の基幹病院として、高度・専門医療を強化

- |      |  |
|------|--|
| 機能分化 | ☆気仙・釜石脳卒中医療圏、心血管疾患医療圏における高度・専門医療を行う病院として、患者を集約                                   |
| ・    |  |
| 連携強化 | ☆地域で必要な診療科の常勤医を確保し、医療を提供<br>☆がん医療圏における拠点となる病院と連携し、身近ながん医療を提供<br>☆高田病院、釜石病院と連携を強化 |



Iwate Prefectural Ofunato Hospital



令和7年は  
設立90周年

山馬越  
移転後30年

ご清聴ありがとうございました



Iwate Prefectural Ofunato Hospital